



# Golf do!

# 株式会社ゴルフ・ドウ

## 平成24年3月期 中間期連結決算説明補足資料

当社が発表する資料やホームページ記載内容等には、現在の計画、見通し及び戦略等が含まれる場合があります。いずれの場合におきましても歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素によりこれらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみにより全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。また、記載されている情報は最終更新日時点のものであり、ゴルフ・ドウ！はこれらの更新・改訂に対し責任を追うものではありません。

平成23年11月21日  
株式会社 ゴルフ・ドウ



**Golfdo!**

## 平成24年3月期 上半期の主な動き

### 「接客力の向上」に向けて人財開発の本格化

#### ■外部コンサルタントを導入

- ロイヤルカスタマーの獲得と「満足を超えた接客」を目指す
- 社内資格制度による接客レベルの向上と商品知識を身につける社内研修を実施

### 社会貢献活動を本格化

#### ■東日本大震災 義援金募集活動(3月19日～8月31日)

- 日本赤十字社を通じて、FC加盟店と合わせて634,399円を送金

#### ■オレンジリボン運動 支援企業に認定

- チャリティゴルフ大会への後援決定
- NPO法人児童虐待防止全国ネットワークの活動に参画





# Golf do!

## 平成24年3月期 上半期のゴルフ業界概況

### ＜天災に見舞われた上半期＞

東日本大震災、集中豪雨、台風12号、台風15号はメーカー、ショップ、ゴルフ練習場、ゴルフ場と、すべてにダメージを与えた。

**東日本大震災の発生で一気に奈落の底へ…  
第2四半期より自粛ムードも徐々に解消され、  
売場には賑わいが戻り、回復基調へ動き出した。**

- 量販店、専門店、ゴルフ練習場、ゴルフ場ともに震災後、売上低迷、今期もスタートから依然として低調に推移。  
(前年対比10%以上の大幅減収、業界紙「グリーン通信」定点観測調査より)  
しかしながら、6月頃から徐々に回復傾向となり、  
7月以降はゴルフ産業全体が賑わいを取り戻し始めました。



## 平成24年3月中間期連結決算サマリー

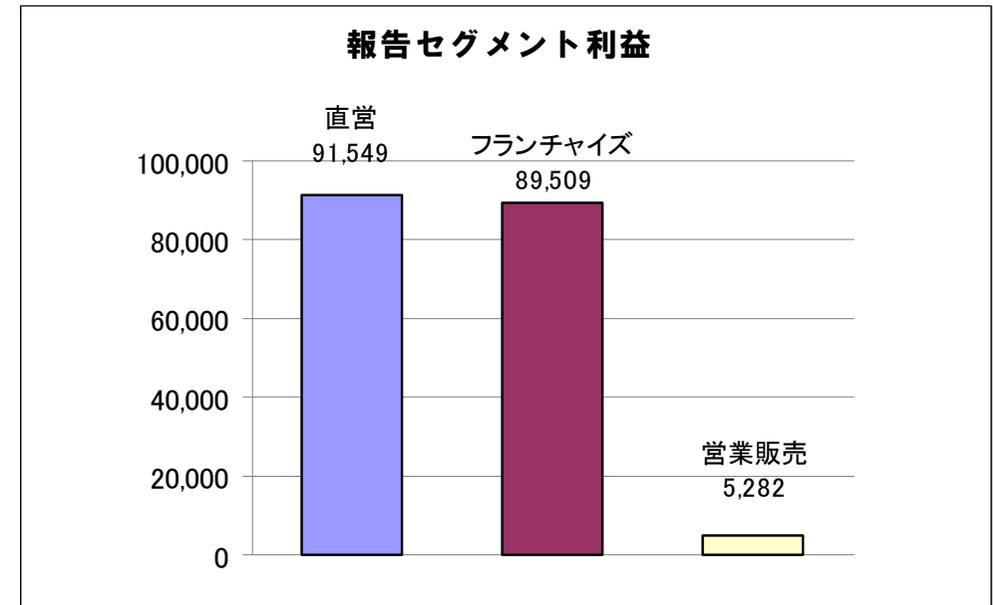
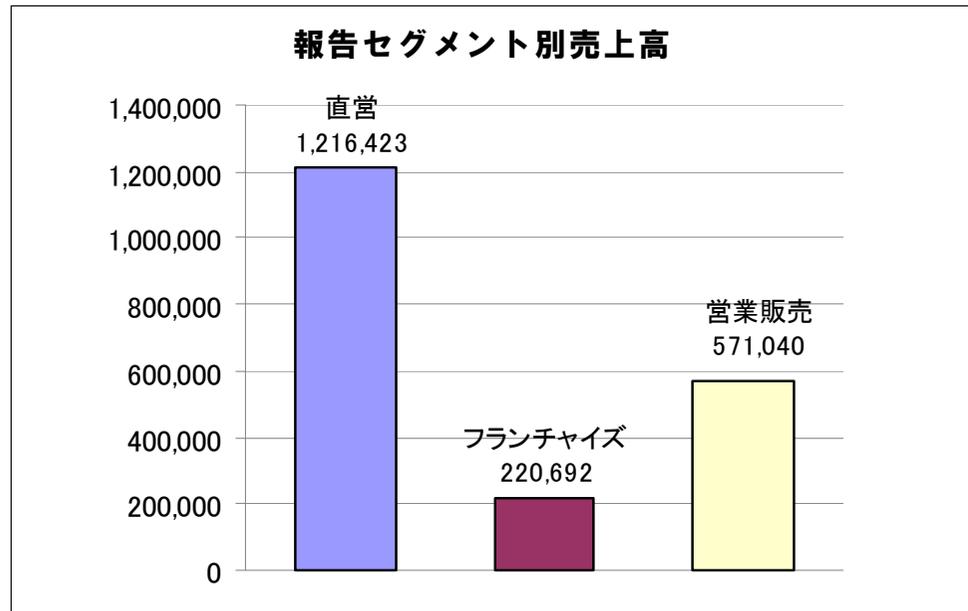
単位(千円)

	平成23/3月期 第2四半期累計期間	構成比	平成24/3月期 第2四半期累計期間	構成比	前年同期比	平成23年3月期	構成比
売上高	1,834,650	100.0%	2,008,156	100.0%	109.5%	3,911,602	100.0%
売上総利益	651,963	35.5%	717,534	35.7%	110.1%	1,318,202	33.7%
販管費	672,003	36.6%	643,396	32.0%	95.7%	1,407,099	36.0%
営業利益	△ 20,039	-	74,138	3.7%	-	△ 88,896	-
経常利益	△ 21,360	-	73,458	3.7%	-	△ 92,538	-
税引前当期利益	△ 53,292	-	73,419	3.7%	-		
当期利益	△ 54,793	-	61,541	3.1%	-	△ 51,842	-

事業全体の収益性の向上を目指し、在庫の適正化等による粗利益率の改善及び経費削減に努めた結果、直営全店の売上高は前年同期比104.2%と回復、また、粗利益率も5.5ポイント上昇しました。よって、連結経常利益、連結当期純利益も大幅に改善しました。



## 報告セグメント別売上高及び利益



### 報告セグメントの概要

当グループは、事業本部を基礎とした販売・サービス別のセグメントから構成されており、「直営店販売」「フランチャイズチェーン販売」「営業販売」の3つを報告セグメントとしています。

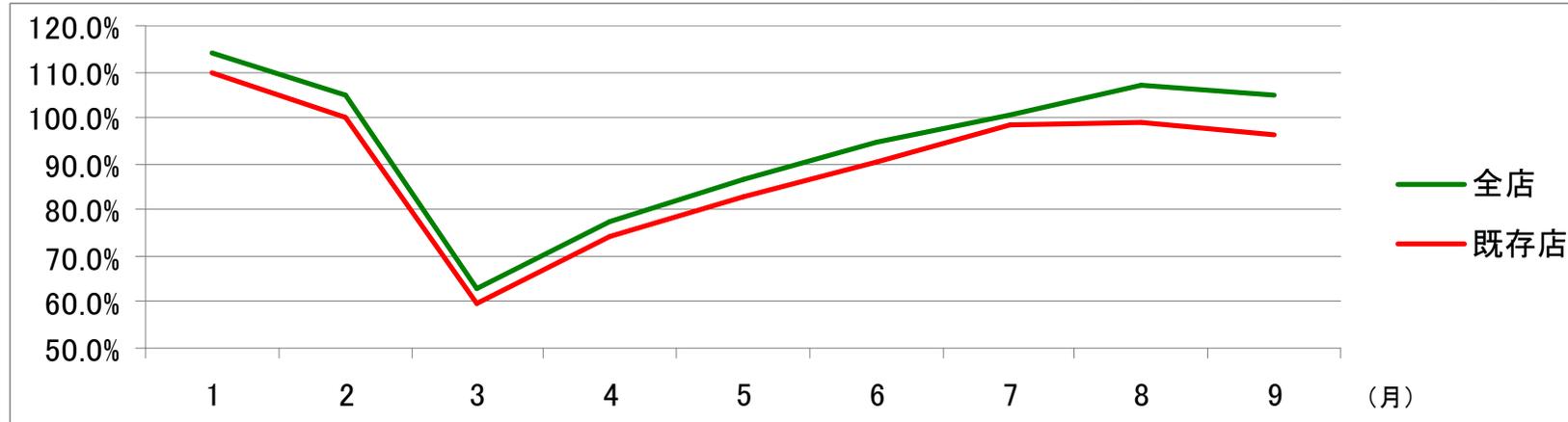
なお、報告セグメントに帰属しない一般管理費以外の経費は、各セグメント別に売上比率にて按分しています。



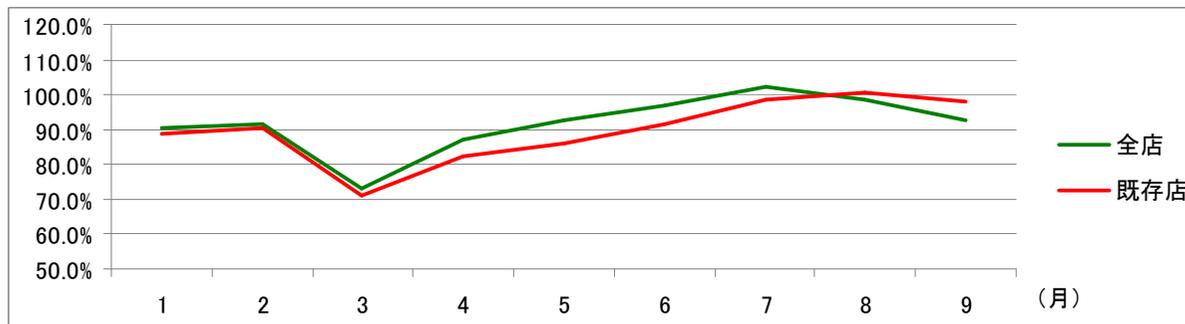
## ゴルフ・ドゥ！ 月次売上推移状況(売上高前年比)

直営店

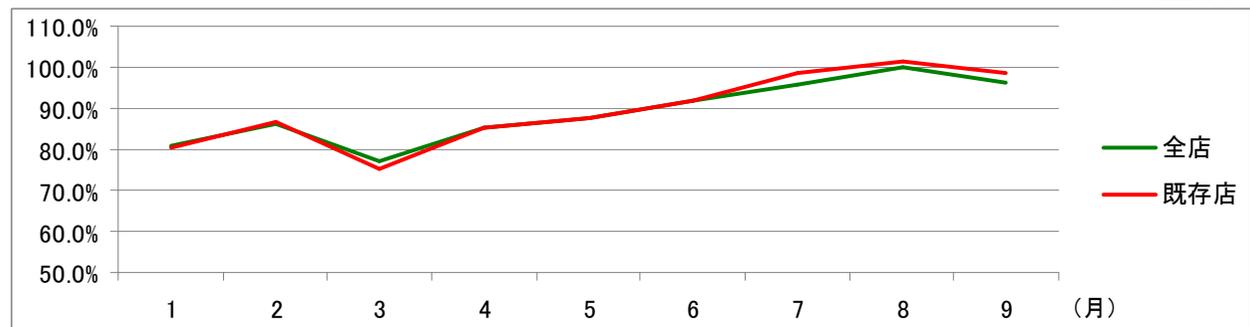
期間;平成23年1月1日～9月30日



チェーン全店



FC加盟店





## 連結貸借対照表

単位(千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	構成比	第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)	構成比	前年同期比
流動資産	1,444,890	66.9%	1,339,021	66.3%	92.7%
固定資産	714,990	33.1%	679,775	33.7%	95.1%
資産合計	2,159,880	100.0%	2,018,796	100.0%	93.5%
流動負債	967,800	44.8%	891,787	44.2%	92.1%
固定負債	816,962	37.8%	697,198	34.5%	85.3%
負債合計	1,784,763	82.6%	1,588,985	78.7%	89.0%
純資産合計	375,117	17.4%	429,810	21.3%	114.6%



## 連結キャッシュ・フロー

単位：千円

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 84,667	175,489
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 175,818	△ 606
財務活動によるキャッシュ・フロー	133,491	△ 151,306
現金及び現金同等物の増減額	△ 127,807	21,310
期首残高	312,669	375,218
期末残高	184,862	396,529



## 平成24年3月期 連結通期見通し

単位(千円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成24年3月期	4,150,000	100,000	90,000	80,000

通期におきましては、欧州の金融不安や米国経済における景気回復の遅れ等、わが国経済に与える不安材料が払拭されない状況ではありますが、消費者マインドも震災前の水準に戻りつつあることを踏まえ、また、引き続き売上総利益率の改善及び経費削減に努めることにより、営業利益は1億円、経常利益は90百万円、当期純利益は80百万円となる見込みです。



## 「中期経営計画」平成25年3月期の行動

### 直営事業

◎新規出店の再開(上期1店、下期1店 最大2店舗を計画)

- ・原則、幹線道路沿いに150坪大型店舗「郊外型ロードサイト」が基本。
- ・都心部、駅周辺、大型商店街など、立地条件に対応した店舗面積(50~120坪)による中小型店舗の展開も検討。ただし、あくまでも立地条件を重視。

### フランチャイズ事業

◎既存加盟店の収益向上と加盟店開発

- ・独自の店舗運営指導(人財育成を含めた)による安定した収益力の向上。
- ・練習場インショップから大型店まであらゆる出店条件にて開発。

### 営業販売事業

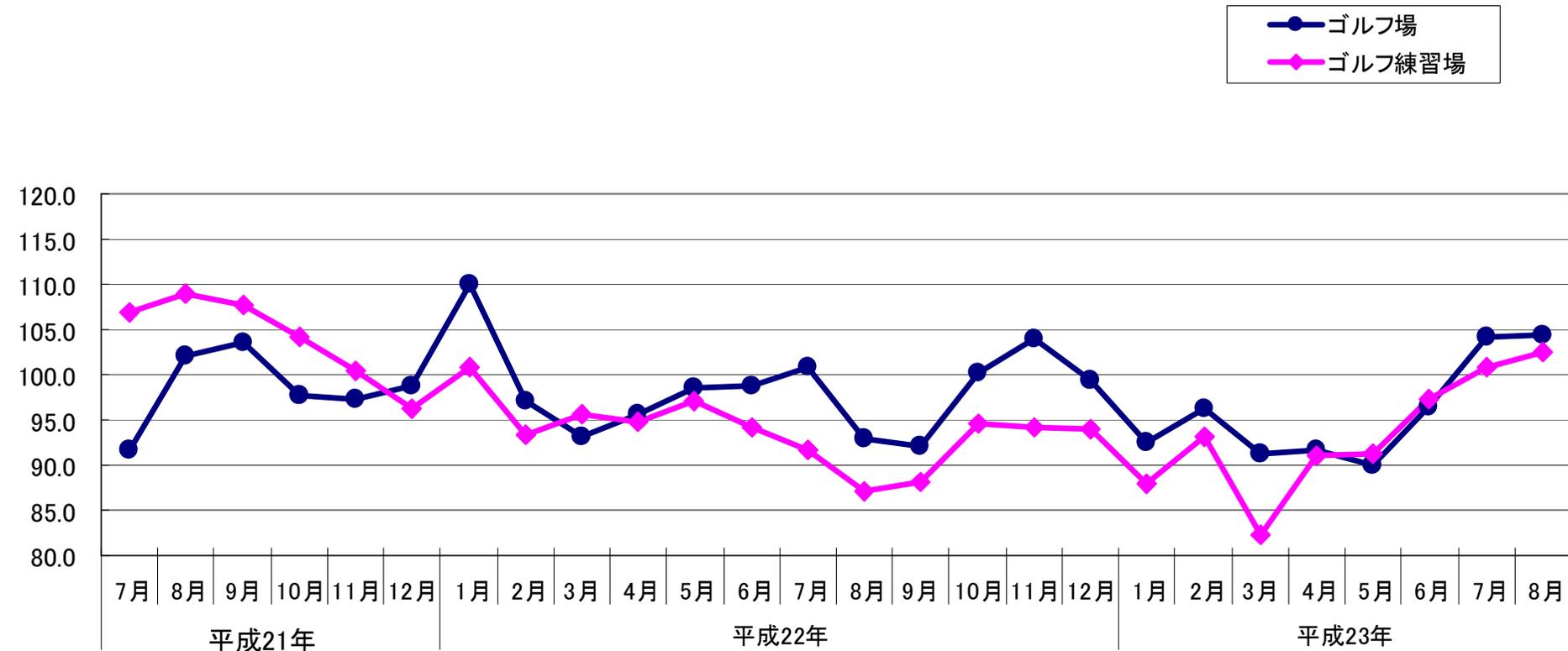
◎子会社によるB to B事業

- ・得意先のニーズにきめ細かく対応し、システム化による機動的な営業活動。
- ・提案型営業スタイルで、新規得意先獲得を目指す。



## 参考資料

### ゴルフ場・ゴルフ練習場入場者数前年同月比(%)

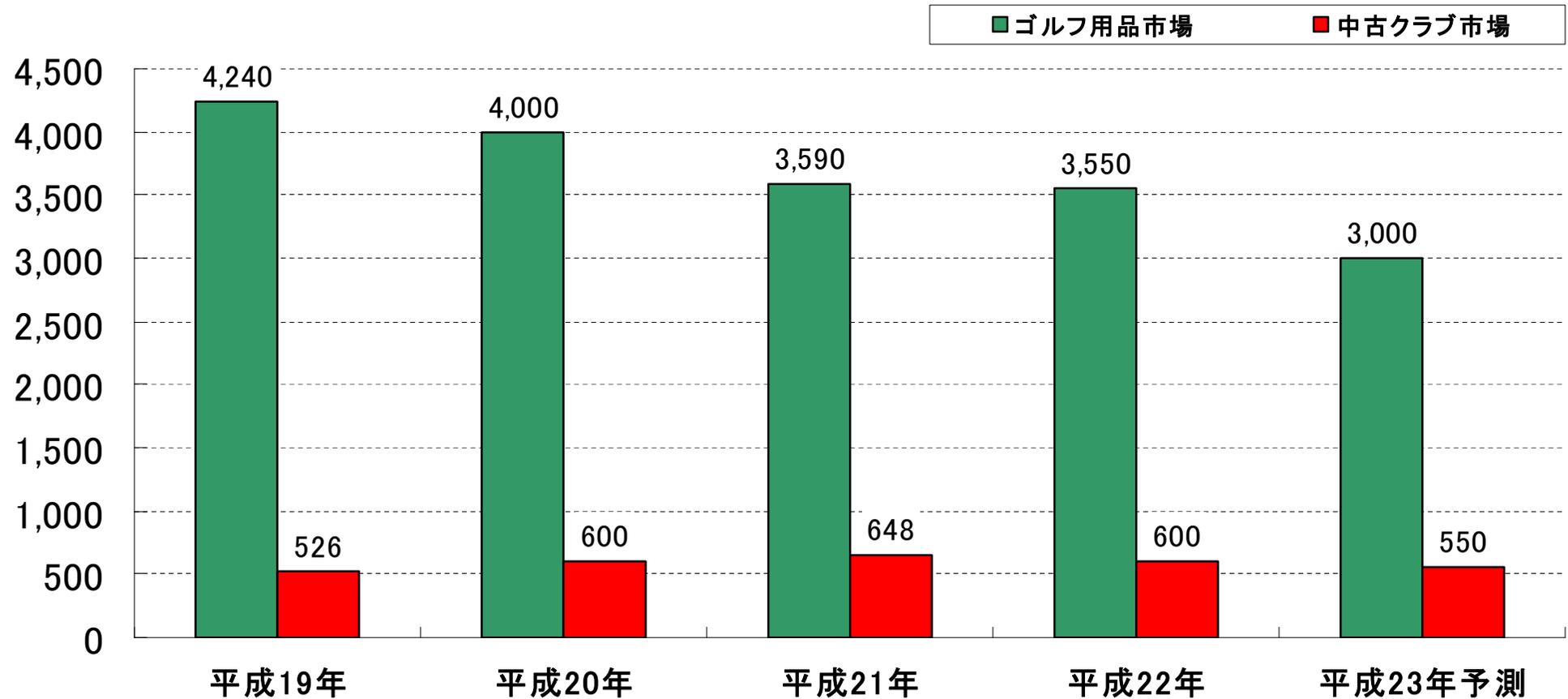


経済産業省「特定サービス産業動態調査」



## 参考資料

### ゴルフ用品市場規模及び中古ゴルフショップ市場規模の推移(億円)



参考;ゴルフ用品市場「レジャー白書2011」  
中古クラブ市場「矢野経済研究所:2011年版ゴルフ産業白書」